



RENGO - NAGASAKI
SASEBOCHIKYO

連合長崎 させぼ

NO. 61

連合長崎 佐世保地域協議会
〒857-0851 佐世保市稲荷町 2-28

TEL (0956) 20-0565

FAX (0956) 20-0567

発行日：2024年1月25日

発行責任者：瀬上徳博

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう
～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

組合員とご家族の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。また、年末年始に各職場で勤務された組合員の皆様に心から感謝いたします。

まず冒頭、1月1日に発生した能登半島地震で被災された方々へ心からのお見舞い申し上げます。現地では、今現在も余震が続いており予断を許さない状況が続いていますが、政府・自治体が一体となり、一刻も早く被災された方々への生活支援と復旧活動を目に見える形で、行動を起こしてもらいたいと思います。佐世保地協といたしましても連合本部や連合長崎と連携を図りながら支援・協力体制を整えていきたいと思っております。

さて、新型コロナウイルス感染症も行動が緩和され集会や会議、イベントもコロナ以前の活動へ戻ってきた1年でなかったかと思っております。人の動きが活発になってきたことは大変喜ばしいことですが、多くの物価が高騰していく中で生活に苦慮する組合員も多かったのではないのでしょうか。組合員とその家族の生活改善に向けて取組んだ2023春闘では、長崎でも高水準の賃上げ結果となった事は全体としては評価しなければいけないと思っています。これから2024春闘が本格的にスタートします。労働者の生活向上のためにも継続した賃上げの流れを大手のみならず中小企業、そして非正規労働者にも広く波及させていく必要があります。

そのような国民の声を聴き、反映させるのが政治の役割です。ご承知のように政府自民党議員の政治資金パーティーの裏金問題によって逮捕者まで出ており、このような政党にいつまでも政権を任せるわけにはいきません。いつあってもおかしくない「解散総選挙」に向けて連合長崎では1区「西岡秀子」2区「山田勝彦」そして佐世保地協では新長崎3区として「末次精一」氏を応援していきます。地方から政治の流れを変えるべく、私たちが目標とする「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざす絶好のチャンスです。そのためには、推薦候補者全員の当選を果たす必要があります。早急な能登半島沖の復興対策をはじめ、社会保障や経済対策などを岸田自公政権にいつまでも任せるわけにはいきません。佐世保地協に集う全組合員・ご家族の絶大なるご支持・ご支援をお願いいたします。

2024春期生活闘争と取り組みと併せて、私たちの労働者のための闘いとして勝ち抜きましょう。

最後に、私たちは、あらためて一人一人が自分自身と向き合い、職場の仲間と連携し、お互いを尊重する社



連合長崎・佐世保地域協議会
議長 櫻本 洋

会を実現していくことが、新たな社会、労働運動を築く第一歩として、佐世保地協幹事一同、支えあえる組織として奮闘してまいります。

今年一年が皆さんにとって輝かしい一年となることを祈念してご挨拶いたします。

2024年労働三団体「旗開き」



榎本実行委員長挨拶

2024年1月12日（金）18:30～JA 佐世保ホール6階・大ホールにおいて、ご来賓、各労働団体構成組織の組合役員94名参加のもと「2024年労働三団体旗開き」が開催されました。「労働三団体旗開き」は連合佐世保地協、佐世保地区労、同盟友愛北部支部の三団体で実行委員会を設置し、榎本実行委員長（連合佐世保地協・議長）、福田副実行委員長（佐世保地区労・議長）、大田副実行委員長（同盟友愛北部支部・代表幹事）他、実行委員で構成し毎年開催されております。新型コロナ感染症の位置付けが昨年5月に変更となったのに伴い4年振りにご来場の皆さまと

着座とはなりましたが懇親を深めることができました。

式典では、主催者を代表し榎本実行委員長より、年頭のあいさつに加え「能登半島地震被災者対応」「2024春季生活闘争の取り組み」「第50回衆議院議員選挙勝利」の3点について挨拶がなされました。ご来賓として連合長崎より高藤会長、県北振興局、佐世保市、各政党の代表者よりそれぞれご挨拶をお受けし、その他多くのご来賓をご紹介します、祝電メッセージ披露、末次精一第50回衆議院議員選挙候補予定者からは決意表明をいただき、最後に向こう1年を労働三団体に集う多くの仲間と運動を進めるため、榎本実行委員長による団結ガンパローで締めくくりました。

当日実施しました、「能登半島地震被災者支援カンパ額」は、皆さまのご協力によりまして、11,432円の善意が集まりました。ご協力感謝申し上げます。



連合長崎 高藤会長挨拶



参加者による団結ガンパロー

北松ブロック2024年旗びらき

北松ブロック連絡会議は、1月13日（土）18：00～、松浦シティーホテルに於いて、「北松ブロック2024年旗びらき」を開催しました。

最初に主催者を代表して、家本代表から挨拶があり、来賓を代表し、佐世保地協 榎本議長の挨拶を受けました。ご参加の皆さま大変ご苦労さまでした。

佐世保地区労福協「ライフプランセミナー」

12月13日（水）18：30～佐世保市労働福祉センターにおいて、58名参加のもと、佐世保地区労福協主催による「ライフプランセミナー」を開催しました。

セミナーでは、2人の講師をお招きし、九州労働金庫長崎県本部の田中唯裕氏より「資産形成について」、こくみん共済coop佐世保支所の澤田和氏からは「保障を見直してみませんか」をテーマに講義いただきました。

これからの将来設計の参考になる有意義な内容で、講演が行われました。



九州労働金庫長崎県本部「田中唯裕氏」



こくみん共済coop佐世保支所「澤田和氏」



真剣な表情で受講する参加者

第7回福祉まつり開催



主催者を代表して榎本実行委員長挨拶



天体観測<ビュースター>



好例の餅まき



餅まきに集う皆さま

佐世保地区労福協、労金、こくみん共済 coop による第7回福祉まつりは、12月9日（土）11:00より佐世保駅みなと口広場において開催され、ステージイベント・出店には約1,000人のご来場をいただきました。

榎本実行委員長の開会のあいさつの後、バンド演奏、ダンス披露などの催物。会場内のテントには、カレー・焼きそばに初出店の「アジフライ」などの出店が設けられ、参加者は、大いに楽しみました。また、お楽しみの抽選会も、各組合の協力をいただき多くの賞品が寄せられ大抽選会でした。子供向けのゲームコーナーも開設され子供たちに楽しみながら挑戦してもらいました。綿あめやポップコーンも好評でした。山下副実行委員長の閉会の挨拶のあと、最後に餅まきを行い終了しました。

事前の準備や、当日の運営・後片付け、また、抽選会の商品提供までご協力をいただきました福祉団体、組織、各組合、組合員の皆様に深く感謝申し上げます。大変お疲れ様でした。

新年早々北陸石川県能登半島を襲った「能登半島地震」によって、被災された皆さまにお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興がなされますようお祈りいたします。

被災者支援のために「カンパ活動」を行います。ご協力をお願いいたします。